

ともしひ通信



クリスマス & キャンドル 礼拝

12月 23日(日)

AM 10:30~12:00
PM 4:00~ 5:00

12月 24日(月)

PM 7:00~ 8:00

チエロと
ピアノによる
クリスマス・賛美
コンサート ♪

11月 25日(日)

PM 2:00~3:45

<開場 1:40> 入場無料

吉田博子(チエロ) 藤井みどり(ピアノ伴奏)

* お車での来場はご遠慮下さい。アクセス案内、プロフィール等は教会WEBサイトで公開中です。



町田バプテスト教会
町田市つくし野2-31-4 【TEL】042-796-3822

集会のご案内

教会の活動はホームページでもご紹介しています。
<http://goodnews194.com>

日曜礼拝

多忙な日々の中で、うつむき加減になっている顔と心。天を仰いで生きる元気を取り戻して下さい。

毎日曜

I礼拝 10:30~11:50
II礼拝 16:00~17:00
(11/25,12/16のII礼拝はお休みさせていただきます)



教会学校(CS)

幼児から大人のクラスで聖書を学んでいます。ジョイジョイサンディを月1回、開催しています。

毎日曜 9:00~10:00

毎月1回開催
ジョイジョイサンディ
(こども・中高生対象)



水曜礼拝・祈り会

週の半ばの夜、静かに礼拝して、メッセージに耳を傾けます。聖書を順番に学んでいるので、聖書を知りたい方に最適です。

毎水曜
19:30~21:00



壮年会

壮年会では聖書の学びと、賛美集会や教会カフェ、日帰り温泉などサークル的な活動もあります。

毎月第2日曜

13:30~15:00



婦人会

日曜午後の集いは個々に抱えている課題を話しあい、喜びも困難も分かち合う、穏やかなひと時です。

毎月第2日曜

13:30~15:00



青年会

青年たちが、月1回、ともに集まり賛美をし、語り合い、祈り合う集いです。聖書の学びも定期的に行っています。

毎月第2日曜
13:30~15:00



子育てサークルハンナの会

ハンナの会は、子育てに疲れたり、悩んでいるママに元気を与える会です。お子さまと一緒に楽しむ時間もあります。昼食付き。

毎月第4火曜

10:30~13:00



トールペイントサークル

賛美とメッセージのひととき。花を描きながら心を解放するひととき。お茶を飲み、語らうひととき。

毎月第1水・金

10:00~12:30



木曜婦人集会

家事、育児、仕事に忙しい女性たちがありのままの自分でいられる場所。希望と勇気が与えられる時。

毎木曜
10:30~12:00
(第2木曜は婦人礼拝)



- どの集会も参加自由です。お気軽にお越しください。
- 質問や相談ごとは、どんなことでもお尋ねください。
- 送迎の必要な方は、ご遠慮なくご連絡ください。

編集後記

「ともしひ通信89号」(クリスマス号)をお届けします。教会では、クリスマス直前11/25にコンサートを開催します。ぜひ足をお運びください!クリスマス礼拝もあなたでもお越しいただけます!



単立 町田バプテスト教会

町田市つくし野2-31-4 ●<http://goodnews194.com>
042-796-3822 ●[mail : machida@church.email.ne.jp](mailto:machida@church.email.ne.jp)



救い主の誕生

「しかし、もし私たちが自分をさばくなら、さばかれることはありません。」
（コリンント人への手紙第一

十一章三十一節」

師室より 松本俊雄 牧師



あつこ）語る間に月日が経ち、教会では「救い主の誕生・クリスマス」を祝う準備が始まりました。今年の日本ほど、政治・経済・会社等のあらゆる分野で、不正や偽りがニュー・スになつた年はなかつたように思います。人間は誰でも罪あるものですから、不正や偽りを犯す素質を持つっています。ただそれを、何かの機会に実行してしまうか、思い止まるかの

違ひは大きいものです。思い止まる力は何処から來るのでしょうか？

それは、その人が明確な基準(神の教えと、神の赦しと助けを持つているか)どうかに大きく影響されます。イエス・キリストは、今から2000年前、すべての人々の罪を赦すためにしての身代わりに十字架にかかるためと、罪なき完全な人の模範として、この世に誕生されました。もちろんイエス・キリストを信じたからと言って、直ぐに罪を犯さなくなるわけではありませんが、誘惑された時、確実に自分を顧みることが多くなり、少しずつ変えられていきます。これはキリスト教2000年の紛れもない事実です。

あなたもこの機会にぜひ教会に集われ、幸いな人生を自分のものとしてくださいますよう願っています。

Voice Of Chapel 加藤信行 副牧師

私たちの教会では、毎年クリスマス行事を行っていますが、個人的に一番印象に残っているのは「こどもクリスマス会」です。私がまだ幼かった時、仲良くなつたお友達と、小学校の学芸会並みの指導(?)を受けつづ降誕劇を演じたり。大人の皆さまが本気で準備してくださつた手品等の出し物を見たり。年に1回、その時間を待ち遠しく思つていました。(今年も12月16日の午後2時より行われます)



通っていた私は教会の中で育まれ、一社会人となりました。そして今もクリスマスを心待ちにしています。特に贊美のひとときを楽しみにしているのです。ディズニーリゾート等でBGMとして流れている音楽の多くはキリストの降誕を歌った贊美歌です。弾んだりズムと感動的なメロディには私たちの心待ちにするモノが与えられた喜びが込められているのでしょう。教会ではその歌詞によって、本当のクリスマスの意味を歌いあげます。待ちに待つた時に、心から歌いたいと思います。

心待ちにあむ時間(とま)

私的映画批評
『15時17分、
パリ行き』
(2018年米作品)
松本勇哉



普通の若者達が、生の頃に出会うところから、始まるのであります。普通の若者達が、出会い、別れ、努力しても挫折するさまが丁寧に描かれる。すごく身近です。そんな彼らが、なぜ「重大な瞬間に」「正しい判断」ができたのか。この作品を通して、イーストウッドは、観客に問いかけているように思いました。

「僕を平和の道具にして下さい」

このセリフは、主人公の一人が中学生の頃、寝る前に神様に祈っていた時のセリフです。ぜひ、この作品を見て答えを探してみませんか。

★この映画をオススメする人★

普通の人、初めて努力したことに失敗した人

私が町田バプテスト教会に通い始めたのは今から9年前、母が亡くなつてからです。突然亡くなつてしまつた母の姿を探すように母の通つていった教会に行くようになりました。子供もまだ小さく仕事もしておらず、母に頼つていた分、私は果然としてしまつていたと思ひます。そして毎日不安と寂しさで押しつぶされそうでした。そんな時、教会で母と親しくしてくださつていたご婦人がたが、私のことや子た。

谷 奈緒美

婦人会リレー
アナタに出会え
て嬉しい



供のことを本当に親身になつて心配してくださいり、励ましたり、アドバイスをくれたり、毎日のようにメールをくわださり、一緒に穴を埋めて寂しさでぱっかりあいた穴を埋めてくれました。私にとって、実の姉ができただよう、心が満たされ温かい気持ちになれたことを今まで覚えていきます。

シリーズ
My favorite
私のお気に入り
井林 周喜



私が現役の頃、何回体調を崩して入退院繰り返していました。腸全摘の手術があり、その部位のがんの摘出手術も行いました。その一貫して毎週電話をれ、聖句を読み、一緒祈ってくれた友がいました。その時思ったの「自分の友人・知人が来病に倒れた時は自分がどんなに忙しくて体力の許す限りお見に行こう」という思でした。

数年前、旧知のH君ら、突然電話がかかってきました。彼は私が藤市の教会に通つていては、一緒に礼拝をしましたが私が引っ越しをしてからは、ほとんど交流がない状態でした。「井林さん、私は性がんになってしまいなさい。」
こうや大変

「私はお見舞い伺いました。それから、彼が亡くなるまで、病院や家庭を訪問し、ラインでメッセージのやり取りをしていました。その間に、私もがんの宣告を受けました。私が手術を受けた時、彼は病気を患つておられる身であるにもかかわらず、お見舞いにきました。私がお嬢様を下さったのがどうぞございます。そのおかげで父親はガラリと人間が変わり、父と娘の間にあつた今までのわだかまりについて謝罪がございました。彼の心には神様ですが、その変化を私が証人として一緒に経験させていただけたのは、非常に感謝なことでした。彼は平安のうちに昨夏に天に召されました。」(遺稿「メンターの勧め」より引用。執筆者は、本年7月に召天)